



エアセルフジョイント

■特長

1. 脱着用エアシリンダ不要！

・・・エア供給1ラインで、押付面に接続&エア供給しますので、別に、脱着用のエアシリンダ等は不要となり、コストダウンが図れます。又、供給エアカット時は自動で後退します。



2. 押付面、傾き、芯ズレ許容値大！

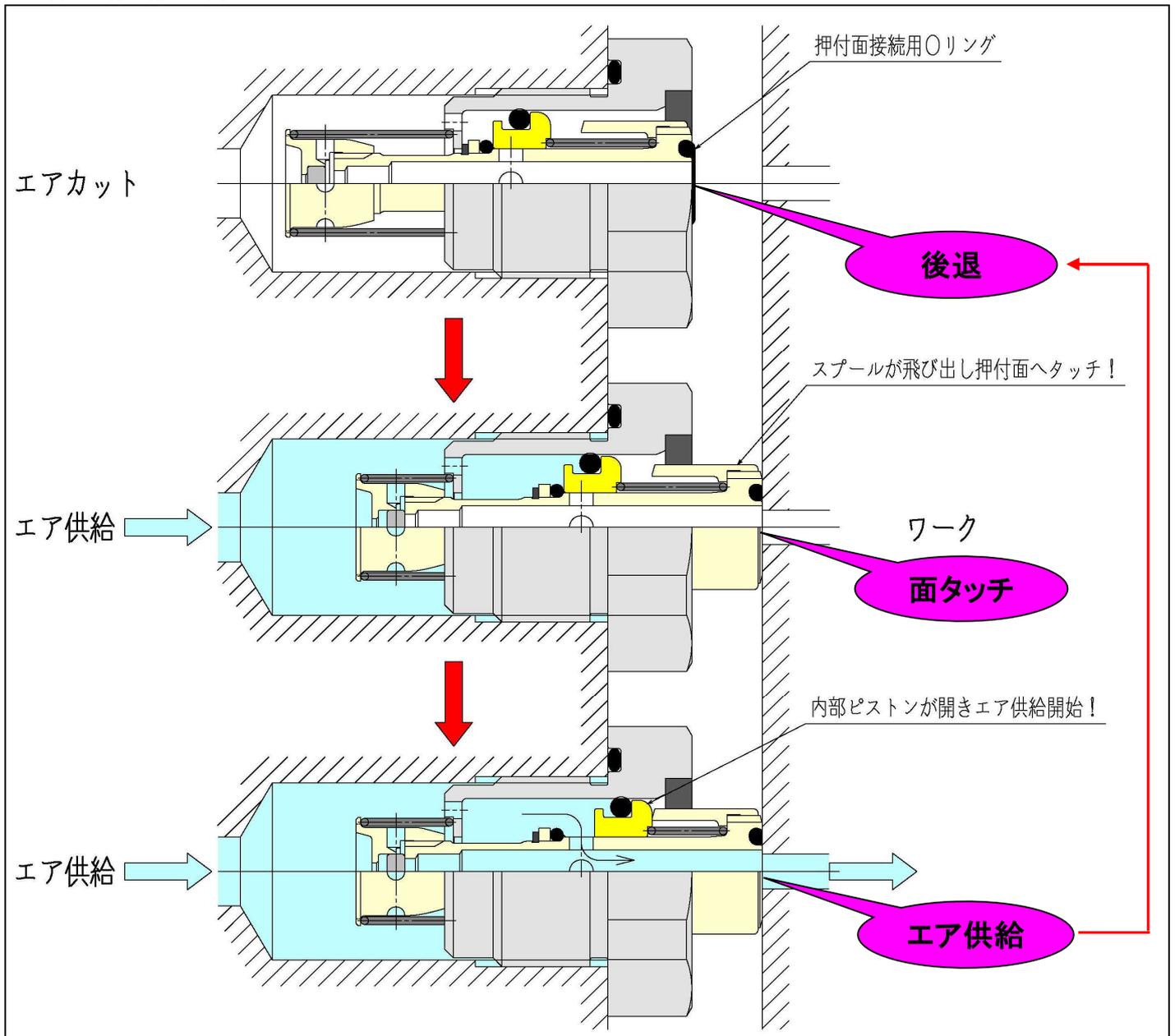
・・・万一、スプールと押付面が平行にタッチしなくても、押付面に追従し、最大2°まで漏れなくエア供給を行います。また、接続時の芯ズレ許容値が大きく、取付、調整が容易に出来ます。

3. 面タッチのため押付面の加工が容易！

・・・接続側は面タッチとなるため、エア供給穴(キリ穴)を加工したプレートを準備するだけで、特別な機器は不要です。そのため、接続側への費用を抑えることができます。

(但し、Oリングシートのため、押付面側の面粗さは $R_{max}6.3S$ 以下に仕上げてください)

■作動説明

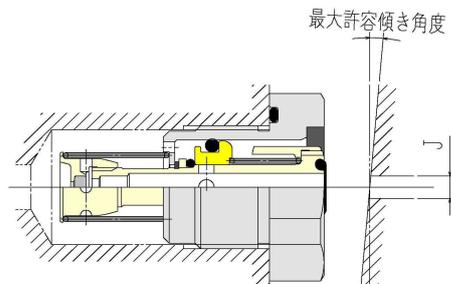
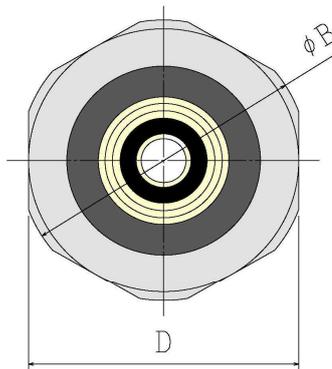
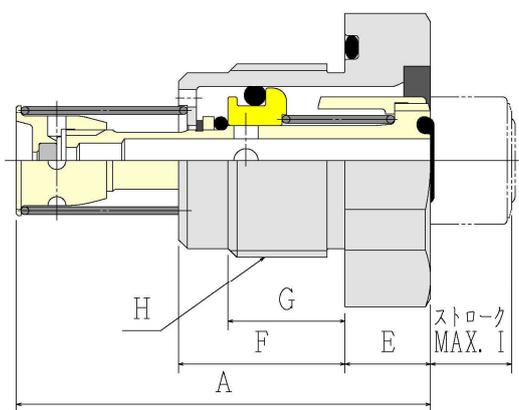


■仕様

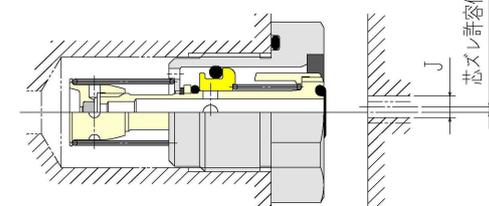
製品型式	—	ASJ01-A	ASJ02-A	ASJ03-A	ASJ04-A
耐圧	MPa	1			
使用圧力範囲	MPa	0.2~0.7			
最大許容傾き角度(※1)	度	2.0	1.5	1.2	1.0
使用ストローク	mm	7			
使用温度範囲	°C	-5~60(但し凍結なきこと)			
使用流体	—	エア、不活性ガス(無給油)			
有効断面積	mm ²	10	20	40	60
芯ズレ許容値(※2)	mm	1.0			
耐衝撃値	m/s ²	300			
耐久回数	回	10万			

※1)最大許容傾きは下図の通りです。

■エアセルフジョイント外形寸法



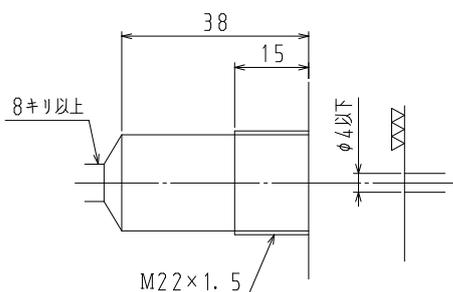
※2)芯ズレ許容値は下図の通りです。



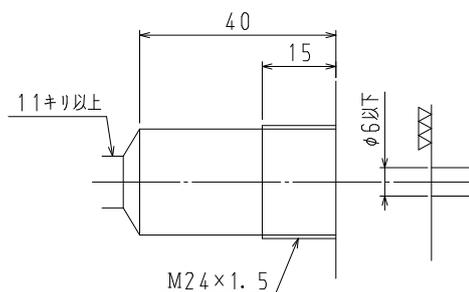
型式	A	B	D	E	F	G	H	I(※)	J
ASJ01-A	46	32	30	9.5	15.5	13	M22×1.5	9	φ4以下
ASJ02-A	47.3	37	35	9.5	19	13.5	M24×1.5	9	φ6以下
ASJ03-A	52.3	40	36	9.5	22.5	13.5	M27×1.5	9	φ8以下
ASJ04-A	53.3	41	38	9.5	23	13.5	M30×1.5	9	φ10以下

※)スプール自身のストロークは9mmです。使用ストロークとは異なります。

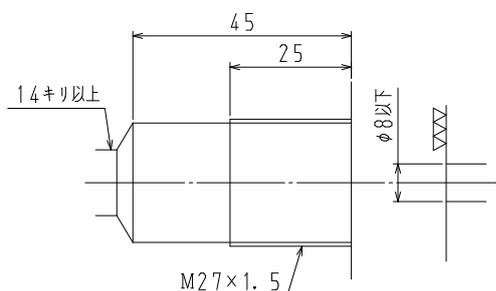
■エアセルフジョイント取付加工寸法、押付面加工寸法



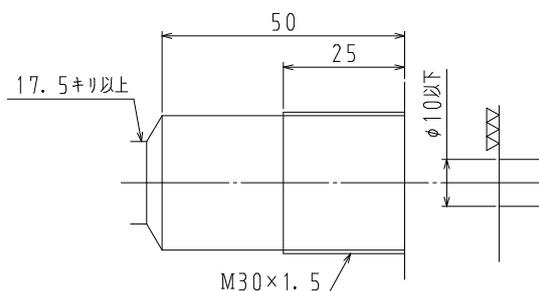
ASJ01-A



ASJ02-A



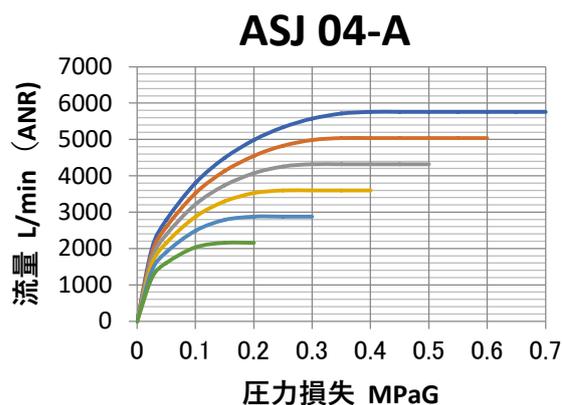
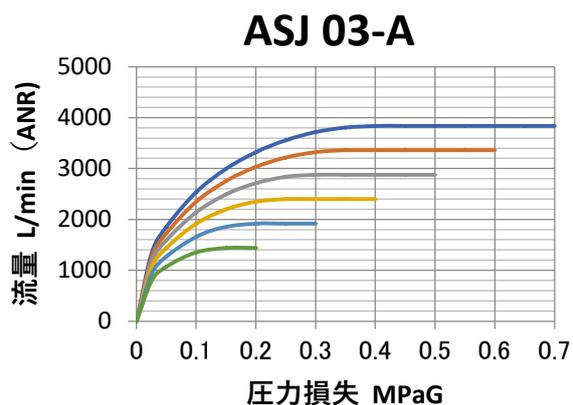
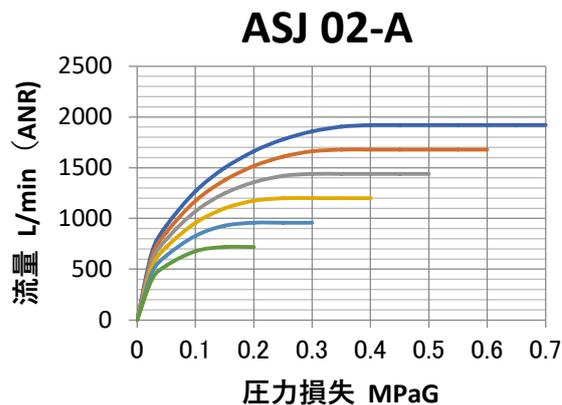
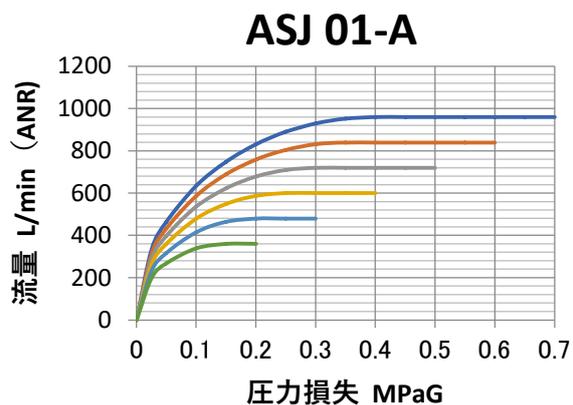
ASJ03-A



ASJ04-A

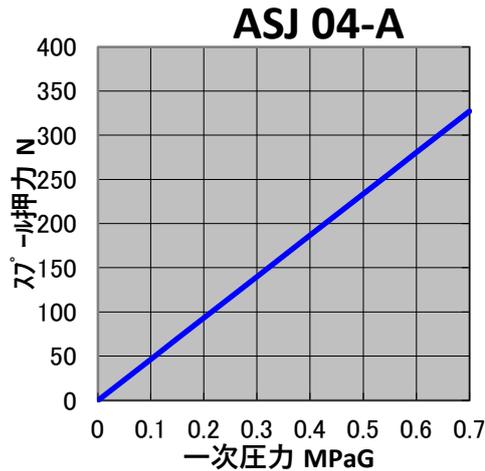
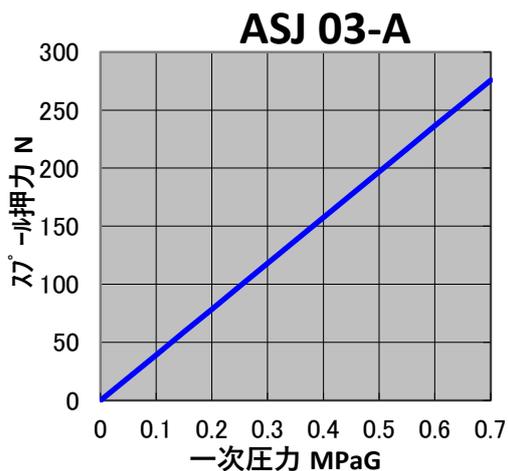
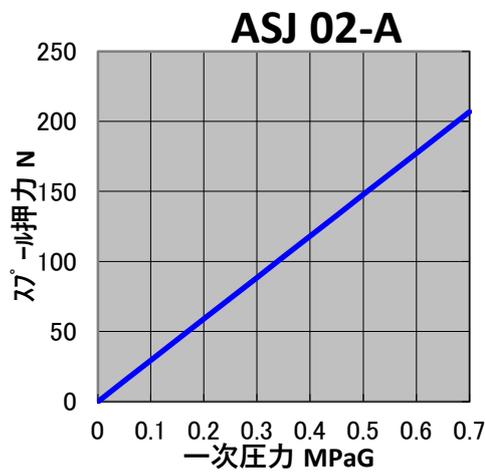
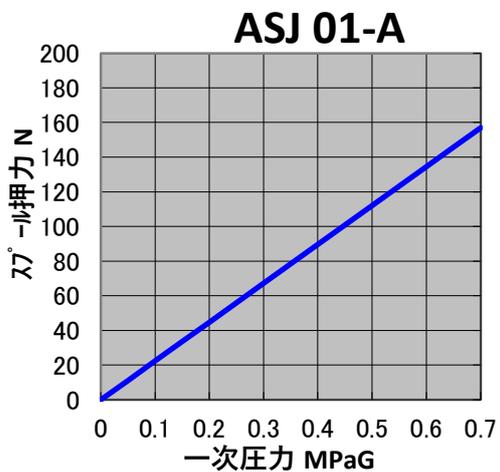
■性能・特性

●一次圧に対する流量特性



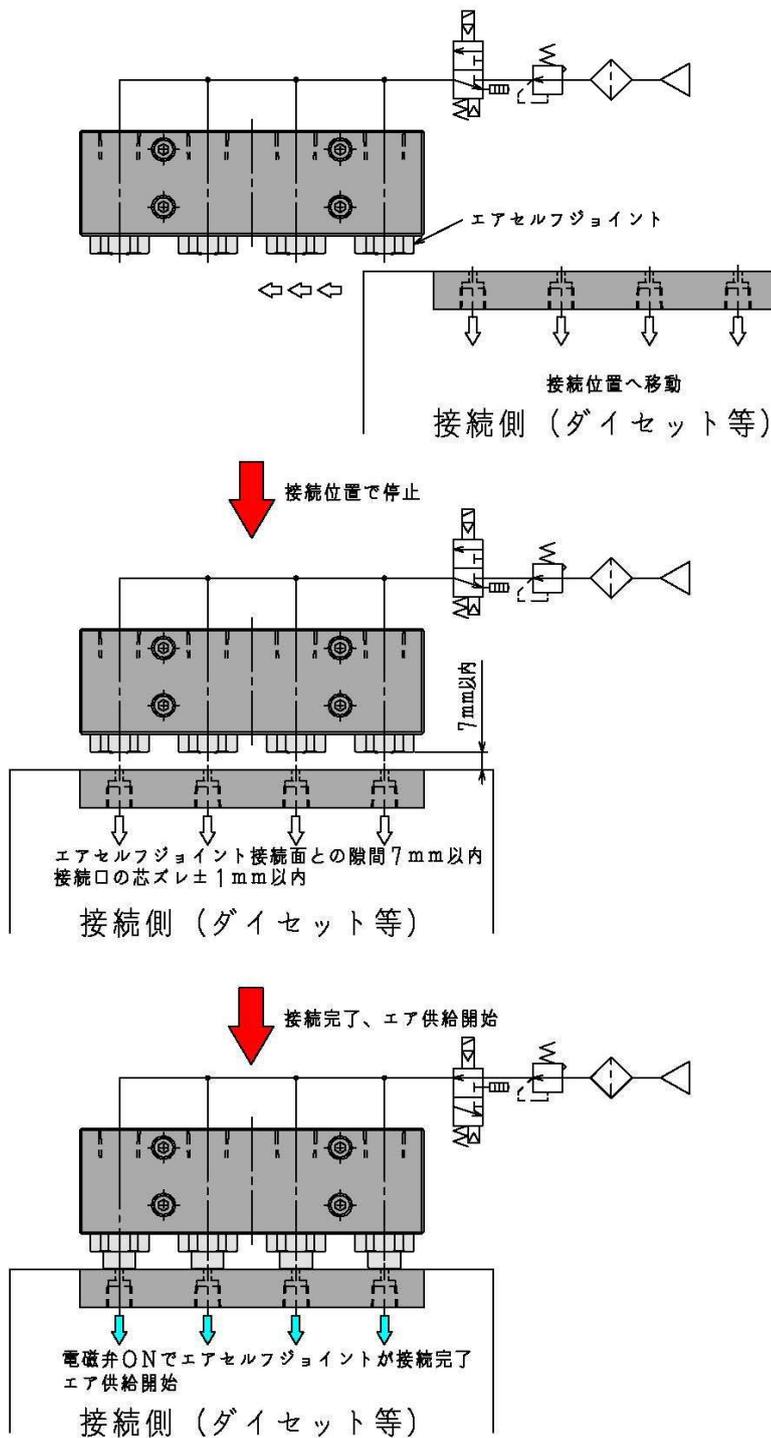
●一次圧に対するスプール押力

注記)下表、スプール押付力は、スプールがワークにタッチした後の、押付力を示しています。

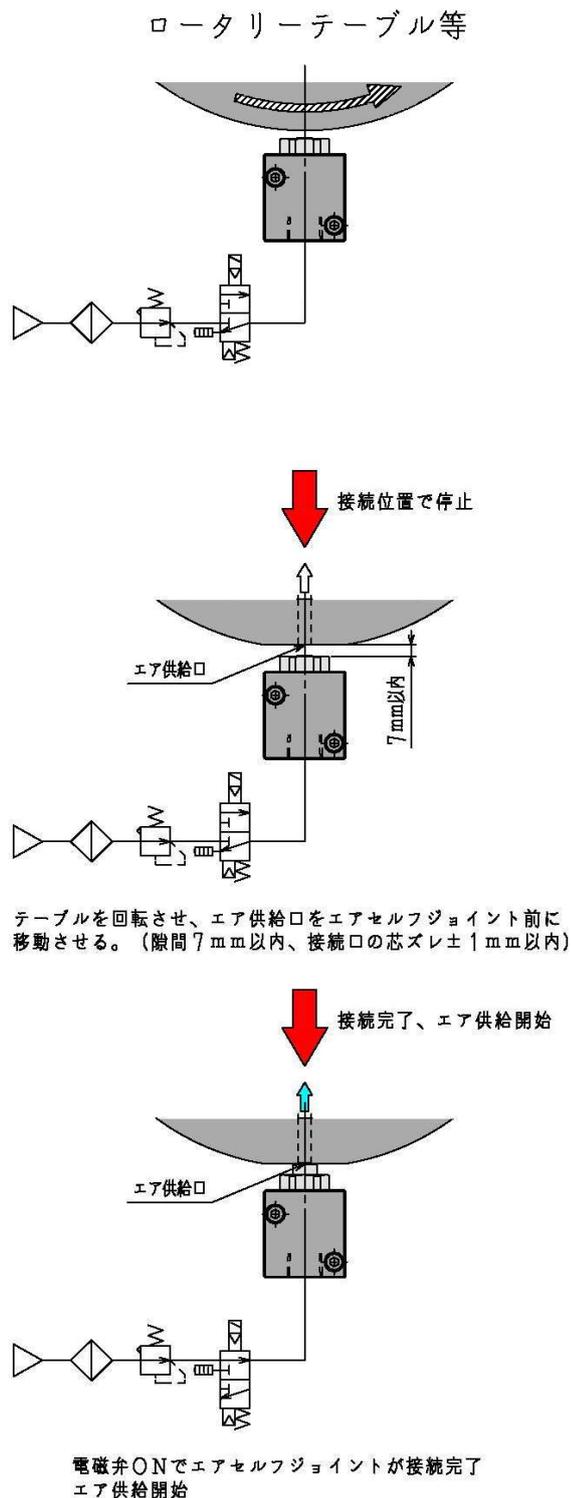


■使用例

スライド物に対しての接続



回転体に対しての接続



エスアールエンジニアリング株式会社

◆本社・開発/〒651-2271 神戸市西区高塚台3丁目2番60号

◆東京営業所/〒183-0016 東京都府中市八幡町2-21-12 三新ビル2F

◆中部営業所/〒471-0077 愛知県豊田市竹生町4丁目45番地

本社 TEL.(078)991-4400(代) FAX.(078)991-4406

開発 TEL.(078)991-4407(代) FAX.(078)991-4403

TEL.(042)369-6401(代) FAX.(042)369-6404

TEL.(0565)32-3081(代) FAX.(0565)32-3083

URL <http://www.sr-engineering.co.jp>

E-mail; sre@-engineering.co.jp

注)記載事項は予告なく変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。(2009年11月現在)